

<真砂地区>

	意見	回答	担当委員会
1	市道久々茂柿原線は大型車両やダンプトラックの通行が多い。定期的に整備はしているものの工事期間が長い。最近では進捗が遅れていると感じる。早期整備・完了をお願いしたい。	伺った意見を執行部に伝え、後日回答します。  【執行部回答 土木課】 当箇所については、切土が多く残土処理場を確保しながらの工事となっており期間を要しています。残土処理場の確保や地元関係者等のご理解をいたくなかで早期完成に努力してまいります。なお工事の進捗については、市内全域の改良工事実施状況を勘案し計画していきます。	経済建設
2	鉱山の関係で大型ダンプが多く、離合が出来る場所が限られ危険である。状況をどう把握しているのか。	担当部署に伝え、状況を把握しているか確認します。  【執行部回答 土木課】 状況についてはご意見のあったとおりと認識しています。対策として、現在進めている市道久々茂柿原線改良工事について、市内全域の改良工事実施状況を勘案しながら完成に努力してまいります。	経済建設
3	迫益線道路をイノシシが掘り起こして車両が通行できないところがある。昨年補修してもらったがまた同じ状況である。補修をお願いしたい。	担当部署へ状況を伝え、対応するよう伝えます。	経済建設
4	耕作放棄地や荒れ地が多くなっている。管理者がいないので災害・鳥獣害対策がされてなく荒廃が進んでいる。どう対策したらよいのか。	真砂地区だけでなく、中山間地域共通の問題点です。他地域の状況や対策案を確認し後日連絡します。  【執行部回答 農林水産課】 耕作放棄地につきましては、担い手農家や集落営農法人等、担い手農家への農地集積が有効な手段ですが、そのため、中山間地域直接支払制度等を活用しながら耕作放棄地の解消につなげるよう周知していく方針です。	経済建設

5	<p>空港利用促進や地域活性化のPRとして、自転車を活用したプロモーションがYouTubeなどでアップされているが、今後の展開はどうか。</p>	<p>空港対策室や五輪キャンプ誘致推進室等がPR動画を作成しアップしています。今後の計画については確認し後日回答します。</p> <p>【執行部回答 観光交流課】      今後は広域連携等を中心に次のとおり展開する予定です。      ○島根県観光連盟      ・しまね観光ナビにおいて、1～3月までの間、益田市の特集記事を掲載      ○ピュアライン岩国・益田連絡協議会      ・本協議会のフォトコンテストの紹介を「嵐山の柴犬ジェームス（山口県岩国市観光大使）」のYoutube、Instagramで紹介合わせて、「島根きんちやいTV」のYoutube、Instagramで紹介      ○広島地区情報発信事業      ・広島のテレビ番組において、益田市の唐音水仙公園を紹介      ○日本遺産関連      ・日本遺産ポータルサイト 3月公開に向けて制作中      ・プロモーション映像作成 2月中の完成を目指しており、上記ポータルサイトへの埋め込み、観光協会YouTubeページへのアップを予定      ・WEBアプリ開発 ポータルサイトと同時公開に向け制作中      ○萩・石見空港利用拡大促進協議会      ・2/10以降、冊子「HAGI IWAMI TABI Vol.2」発行 首都圏 萩・石見ゆかりの飲食店、日比谷しまね館等にて配布      ・東京新聞 新聞紙面 萩・石見特集2/11掲載（発行部数 422,593部）全15段カラー（10段記事広告、半5段準広告×2）      ・テレビ神奈川 「猫のひたいほどワイド」12：00～13：30 番組中で10分間で、萩・石見圏域観光地、首都圏旅行会社紹介2/15、3/1      ・日比谷しまね館 高津川ファン交流イベントにて、萩・石見空港PR（主催：高津川流域交流協議会）2/23～2/27</p>	経済建設
6	<p>以前、道の駅建設の構想があったが現在はどうな状況か。</p>	<p>確かに構想があり候補地があがっていますが、今のところ具体的に進捗していない状況です。費用対効果や災害拠点としての機能確保など、財政面も含め国や関係機関との調整ができていません。議会としても動向を注視していきます。</p>	総務文教
7	<p>地区内の砂防ダムについて、管理が出来ていない。土砂が堆積しているし、通路の草刈りがされていない。災害時に機能するのか心配である。</p>	<p>砂防ダムについては、県の管轄です。まずは場所の特定と状況を把握していただきたいと思います。その上で担当部署へ伝え回答します。</p> <p>【執行部回答 土木課】      県（益田県土整備事務所）と市（土木課）で現場状況を確認し対応方針についてご連絡します。</p>	経済建設
8	<p>中山間地域対策として、直払い制度や多面的機能支払い制度がある。その制度を利用するにも高齢化が進み事務処理が煩雑で処理しきれない。うまく活用すれば良い制度なのだが、書類提出など簡素化できないか。</p>	<p>国の制度であるため、ご意見を担当課へ伝えます。</p>	経済建設

9	<p>米価下落が著しい。30Kgあたり1,000円ダウンしている。コロナ禍で売上減少した企業や個人に給付金支給などあるが、米作農家への支援事業などはあるか。</p>	<p>米価下落に関しては、自由化に伴う補償などが無くなっていることも要因であると思われます。コロナ禍の売上減少に伴う支援については、県・市に対象制度があるか確認して回答します。</p> <p>【執行部回答 農林水産課】      国ではコメ価格下落時への対応を含め、農家所得を安定する観点から「収入保険」制度を設けています。また、県では、今回の米価下落に際して、当面の稲作経営に必要な資金として「稲作経営安定緊急対策資金」を創設しています。県の中小企業等事業継続特別給付金についても、個人農業者も対象ということで、市としては、水稲生産者の皆様に、これらの対策を有効に活用していただくよう、情報提供しているところです。      また、米の需給悪化の改善のための在庫の抜本的解消対策や、米の需給及び価格の安定を図るための取り組みについて、県、市から国に要望しているところです。</p>	経済建設
10	<p>萩・石見空港の利用促進において今、最も大切なことは圏域との連携であると思う。益田・萩・浜田・津和野等の利点を合わせた仕掛けで誘客するべきと思うがいかがでしょうか。</p>	<p>行政区域を超越した連携は必要でこれまでも議論がなされています。近隣空港との連携も必要であり、益田IN～岩国OUTなどの観光ツアー企画による誘客推進と必要性を担当課に提言します。特別委員会として萩・石見空港対策特別委員会が設置されたので、この意見を伝えます。</p>	萩・石見空港対策
11	<p>下波田リサイクルプラザについて、建設計画当時100年処理対応できる施設計画を地域で提案したが、予算等の都合で縮小された。先般新処理場を他地域で建設すべく用地調査されたと聞いたが移設は決定ですか。</p>	<p>新たな施設として屋根付きの施設を計画し用地候補を選定中です。真砂での増設希望であれば要望として担当課へ伝えてほしいと思います。</p>	福祉環境
12	<p>イノシシによる被害として市道や用水路が土の掘り起こしで埋没し、用水路としての機能を果たしていない。予算があれば地域住民で復旧しても良いが、どうでしょうか。</p>	<p>私道であれば、条件が合えば「私たちの道事業」として最大25万円の補助事業がありますが、市道や用水路ということなので担当部署に伝え、現地状況を把握した上で対応するよう伝えます。後日公民館長へ回答します。</p> <p>【執行部回答 土木課】      市道側溝の埋塞については、土木課で対応します。実施時期については市全体の市道にかかる維持管理実施状況を勘案し計画していきます。なお、用水路については水利組合の管理となりますが、「益田市単独土地改良事業」（事業費10万円以上200万円以内で補助率は30%以内）がありますので担当課（農林水産課）と協議願います。</p>	経済建設